

科目名	母性看護学特別研究 Research Project in Maternity Nursing		担当教員 (研究室番号)	永見 桂子 (102) 大平 肇子 (104)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 2年次	科目 区分	専門科目		選択 区分	領域 必修	単位数 (時間)	12(180)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
											遠隔授業	否
科目 目的	母性看護学領域における研究課題について研究プロセスの実践を通して探究し、修士論文を作成することにより、基礎的な研究能力を修得する。											
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己の研究課題を明確にし、研究課題に沿った研究計画書、研究倫理審査申請書を作成することができる。 2. 研究計画書に基づき自律的に研究活動を遂行し、修士論文を作成することができる。 3. 修士論文発表会、学位論文の審査の過程において、的確なプレゼンテーションと討議ができる。 											
成績評価方法 (基準)	研究プロセスおよび修士論文内容、修士論文発表会でのプレゼンテーション内容、学位論文の審査および最終試験により総合的に評価する。											
教科書	必要時、紹介します。											
参考書等	必要時、紹介します。											
受講者への メッセージ	研究プロセスの遂行には地道な積み重ねが求められます。真摯に主体的に取り組まれることを期待します。											
備考												
学 習 内 容												
<ol style="list-style-type: none"> 1. 母性看護学演習を踏まえ、母性看護学領域の重要課題として関心のあるテーマについて、文献検索・検討を行い、科学的な視点で研究論文をクリティークする。 2. クリティークの過程を通して、自らの研究課題を探究するための研究デザイン、適切な研究手法などについて検討する。 3. 研究課題を明確にし、研究計画書、研究倫理審査申請書を作成する。 4. 立案した研究計画に基づき研究データの収集・分析を行い、得られた成果について考察し、修士論文にまとめる。 5. 修士論文発表会、学位論文の審査の過程において、研究成果を効果的にプレゼンテーションし、自らの言葉で討議する力を養う。 												